

## 会議録

会議の名称	令和8年度第3回新城市若者議会
開催日時	令和8年6月15日（月）午後7時から午後9時まで
開催場所	新城市役所4階会議室
会議の内容	令和8年度第3回新城市若者議会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会長選出</li> <li>・ 部会方針検討</li> <li>・ 事務連絡</li> </ul>

### 1 部会長選出

各部会で以下のとおり部会長を選出した。

	部会長
若者にとって誇れるまち部会	片山結翔
若者がともにつくるまち部会	林茅咲
若者が自分らしくいられるまち部会	黒谷美空

### 2 部会方針検討

部会ごとに分かれ、取り上げるテーマについての振り返りをした後、具体的な方針について検討した。以下は、各部会で話し合われた内容である。

若者にとって誇れるまち部会	<p>政策を行った先のゴールについて話し合った。まずは「知ってもらふ」ことによって「訪れてもらふ」人の数が結果として増えるため、その数値を伸ばすことを目標と定めた。</p> <p>また、政策の手法に関しては、SNSで発信するために地域の特産品をつくる、というように連鎖的につなげることで、新城市が長続きし、知名度も上がると考えた。</p>
若者がともにつくるまち部会	<p>「若者がともにつくるまち」とはどのようなものかについて話し合った。意見として、高齢者や親世代との多世代交流が充実したまち、本音もラフに話せる場をつくり意見の発散ができるまちが該当すると考え、政策を検討していく。</p>
若者が自分らしくいられるまち部会	<p>各基本目標の中から3つの項目について話し合った。</p> <p>「夢を持てる/夢を実現できる」については、課題として、若者が市内の企業について知らないことや企業の人手不足等が上げられ、政策については企業情報誌「Miraie」</p>

のウェブサイト化を検討している。

「余暇や趣味を楽しむ」については、部活動や交流についての話題が上がり、課題として、運動機会の減少、チームワークや協調性等を育む機会の減少が上げられた。政策として地域のクラブチームの指導者や学生同士で教えあう機会を設けることを検討している。また、参考として豊橋市での取り組みである「のびるんdeスクール」についても話題に上がった。

「居場所がある」については、チェーン店や飲食店誘致、また新城駅の有効活用について話題に上がった。若者が集まれる居場所がないことを課題とし、改善することで新城市の定住者の増加や市外に出た人が帰ってきやすい環境づくりができると考えた。また、駅の有効活用については浜松市の都田駅の事例が参考になると考えている。